IPA 未踏ソフトウェア創造事業(2006年度/下期)

SELinuxによるPostgreSQLアクセス制御強化

海外 浩平 (日本電気株式会社 OSSプラットフォーム開発本部)

SE-PostgreSQLとは？

データベースに対して、OSのセキュリティポリシーに基づいて細粒度・強制アクセス制御を実現する、PostgreSQLのセキュリティ拡張機能です。

背景

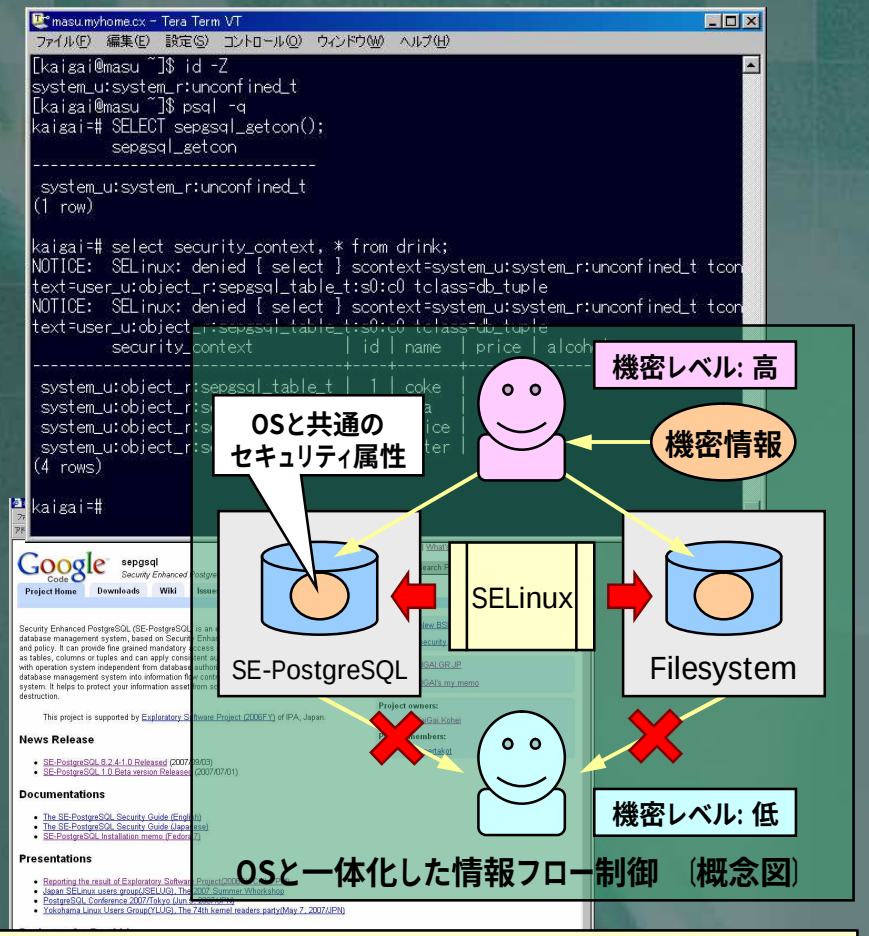
- ファイルシステムもデータベースも、“情報資産”を格納する媒体という点では同じ。でも、アクセス制御の方法は別々だよね？
- 同じ ”情報資産” のはずなのに、異なるアクセス制御ポリシー、それで本当に大丈夫なの？

その答えが

次世代セキュア・データベース

SE-PostgreSQL

- リファレンスモニタの強制アクセス制御
- 列レベル/行レベルアクセス制御
- 監査ログ強化
- バックアップリストア対応
- 一元管理されたセキュリティポリシー
- システムワイドな情報フロー制御
- 一貫したユーザ権限の適用



【 情報源 】

- Web: http://code.google.com/p/sepgsql/
- ML: sepgsql@kaigai.gr.jp